



みなみ

ずから かよく んまで

合い言葉:チャレンジするゾウ!



三並小学校学校通信第12号
令和5年3月24日 発行
校長 佐藤 貴善

いろいろなことにチャレンジした みなみっ子の1年でした!

桜の開花宣言も出され、日増しに春めいて参りました。今日の修了式で、学級の代表に修了証書を渡しました。これは、「1年生から5年生までの子ども一人一人が、この一年間の勉強や生活を無事修了しました。」という印です。4月には進級できるという証明です。おめでとうございます。子ども達は、学習や学校行事など日を追うごとに、自らチャレンジしていく姿が見られるようになり、一人一人の着実な成長を感じる1年でした。

また、本年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大で中止となった行事等が少しずつできるようになった年でした。セカンドスクールやPTAもちつき大会など3年ぶりに開催できたものもあり、これらの行事の教育的な効果を改めて感じる事ができました。4月からは、「学校の教育活動の実施に当たっては、マスク着用を求めないことを基本とする」という通知が出される予定です。安全・安心を第一に、今後も教育活動を展開して参りたいと思っております。

8名の6年生が三並小を巣立っていきました

3月17日に第115回卒業証書授与式がありました。厳粛な雰囲気の中、式が執り行われました。別れの言葉では、卒業生は、6年間の思い出や家族や在校生、先生への感謝の気持ちを伝え、5年生は、6年生への感謝と最高学年になる決意を述べました。卒業生の皆さん、中学校での更なる活躍を期待しています。5年生の皆さん、これからは三並小学校のリーダーとして、全校児童を引っ張って行ってください。よろしくお祈りします。



保護者の皆様、1年間ありがとうございました

子どもたちを健やかに育てていくためには、学校、家庭、地域の連携体制づくりが重要であることは言うまでもありません。三並小学校では、学習の支援や安全確保の活動などに保護者の皆様、地域の方々の積極的な支援をいただきました。今、家庭教育においても、子どもの基本的な生活習慣の確立や規範意識の育成などが求められています。解決へのキーワードは「PTA活動の充実」だと思います。PTA活動が、学校と家庭、地域を結ぶ重要な役割を担っています。今後とも、PTA活動の充実を地域の教育力の向上につなげられたらと思っています。

本年度一年間大変お世話になりました。今後ともよろしくお願いいたします。



<4月の主な行事予定>

- 6日(木) 始業式
※給食なし
児童下校 11:30
- 10日(月) 入学式準備
- 11日(火) 入学式
- 22日(土) 学習参観
学級集会
PTA総会
- 28日(金) 歓迎集会・遠足
- 30日(日) リサイクル、親子作業